

市長定例記者会見報告事項概要

令和4年1月25日(火) 午前10時00分～

1. 新型コロナウイルス感染症対策激励金の交付について

- 新型コロナウイルスの感染が急激に増えている中において、市内の医療機関や社会福祉施設等で、感染リスクのある厳しい中、感染予防対策を講じて頑張っておられる関係者の皆様に対し、激励金の支給という形で感謝の意をお示ししたい。
- 本日付で対象となる施設に案内を送付する。
- 併せて、今一度、感染対策をしっかりと講じていただくよう改めてお願いしたいと考えている。

2. プレミアム付商品券と子育て応援クーポン券について

① 防府市プレミアム付商品券

- これまで、3度にわたり発行しており、市内経済の活性化に一定の効果があつたと考えている。
- 第4弾となるプレミアム付商品券を防府商工会議所と連携して発行し、更なる消費喚起により市内経済の回復を後押ししたい。
- これまで同様、1万2千円分の商品券が1万円で、一人最大5セットまで購入でき、1セットのうち2千円分については、500㎡未満の中小規模店に限定した専用券としている。
- このことから、商品券の取扱店舗が200店舗以上増加し、市内約750店舗での利用が可能となっている。
- 発行規模については、8万セット、総額にして9億6千万円分の発行を予定している。

② 防府市子育て応援クーポン券

- 全国で本市を含む7自治体のみが、クーポン券での実施となる。
- 当初の国の制度設計通りの形で実施できたのは、防府商工会議所を始め関係者の皆様方のご尽力によるところが大きく、本当に感謝している。
- 春の卒業・入学・新学期に向け、市内で子育てに係る商品やサービスに利用できるよう、子ども一人当たり5万円相当のクーポン券を2月21日に発送できるよう準備を進めている。
- クーポン券は、届き次第、市内の約700店舗で利用できるが、学習関係などの子育てに相応しい分野においても使用できるよう、調整を進めている。
- プレミアム付商品券とクーポン券が使用可能となる2月下旬頃には、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くことを期待している。
- 今回の「プレミアム付商品券」と「子育て応援クーポン券」を併せ、総額約18億円という過去最大の経済効果が見込めることとなり、市民の皆様積極的にお使いいただくことで、防府のまちが元気になっていくことを期待している。

3. 防府市公会堂のネーミングライツパートナー及び愛称の決定について

- 防府市公会堂についてネーミングライツを導入し、公募の結果、ネーミングライツパートナーが「株式会社三友」となった。
- 令和4年4月から防府市公会堂の愛称は「三友サルビアホール」となる。
- 契約期間は4月1日から令和7年3月31日までの3年間で、ネーミングライツ料は、年額200万円（税別）、総額600万円（税別）で応募いただいた。
- 愛称の「三友」は会社名ではあるが、私としては、公会堂において素晴

らしい感動を創り上げるため、「演じる人・観る人・舞台を支える人」の三者が友となり力を合わせる「三友」ともとれるのではないかと考えている。

- さらには、防府市の花である「サルビア」も含んだご提案で、赤いサルビアの花から防府市をイメージできるととても良い愛称となっており、大変うれしく思っている。
- すばらしい愛称で、覚えやすく、すぐに市民の皆様に定着するものと思っている。

4. 2月6日実施の山口県知事選挙の期日前投票について

- 先週21日（金）から期日前投票が始まっている。
- 新庁舎建設工事の影響により、来庁される方の駐車場の確保等を考慮し、昨年10月の国政選挙に引き続き、ゆめタウン防府とイオンタウン防府に期日前投票所を設置する。
- 加えて、本市で初めての試みとなる移動期日前投票所を、本日、富海公民館、真尾公会堂、東畑会館に、明後日27日（木）には防府商工高校に設置することとしている。
- コロナ禍での選挙となるが、選挙管理委員会からは、感染症対策に万全を期し、少しでも投票率が上がるようにしっかりと取り組むとの報告を受けている。
- 市民の皆様には、安心して投票に行っていただきたい。